

《本書について》

本書に掲載されているセットアップ情報は、スキャナで使用できる機能の一部を抜粋したものです。すべての機能を参照するためには、弊社の Web ページよりユーザーマニュアルをダウンロードしてください。

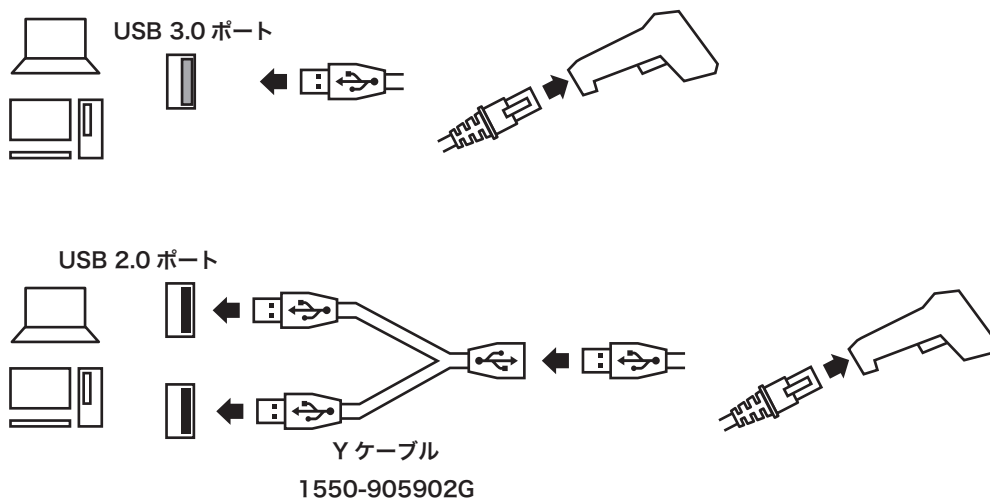
《ユーザーマニュアルについて》

本書に掲載されていないセットアップ情報やトラブルシューティング情報などを参照するために、ユーザーマニュアルをダウンロードしてご利用ください。以下の場所からダウンロードすることが可能です。

[<http://jp.ute.com>] → [製品] → [バーコードスキャナ] → [2D イメージスキャナ] → [MS852LR] → [ダウンロード]

《スキャナのセットアップについて》

- ① USB 3.0 ポートに接続する場合：付属の USB ケーブルを使用して、スキャナとホスト PC を直接接続してください。
USB 2.0 ポートに接続する場合：付属の Y ケーブルの両方のコネクタを使用して、スキャナ（専用 USB ケーブル）とホスト PC の2つの USB 2.0 ポートを接続してください。
- ② ホスト PC 上でソフトウェア（メモ帳や MS Excel など）を実行し、目的のバーコードを読み取って下さい。
- ③ 正しく文字列が表示されない場合などは、ユーザーマニュアルをダウンロードして設定を変更してください。



《設定変更方法について》

設定用のバーコードを読み取ると即座に設定は変更され保存されます。
変更された設定は不揮発性の内部メモリへ保存され、電源を切っても保持されます。

《設定初期化》

以下の設定用コードを読み取ると設定がご購入時の状態へ初期化されます。



設定を購入時の状態に戻す

《バージョン表示》

以下のコードを読み取ると、スキャナがバージョン情報を出力します。



バージョン表示

《キーボードレイアウト》

日本語 OS 環境下で使用する場合、まず以下の「日本語 (ASCII)」を読み取って設定されることをお勧めします。この設定後に、一部の記号が正しく表示されない場合は「英語 (北米)」に変更してみてください。



日本語 (ASCII)



英語 (北米)

《日本語を含んだ QR コードの読取り》

日本語を含む QR コードを正しく出力するため、ユーザーマニュアルの「CJK コントロール」の項目をご覧ください。

《スキャンモード》

スキャナは以下の 4 つのスキャンモードをサポートしています。標準は「レベル」です。各モードの詳細はユーザーマニュアルを参照してください。



レベル

トリガーを押している間は照準と照明が点灯し、バーコードを読み取るかトリガーを放すと消灯します。



プレゼンテーション

対象物 (バーコードなど) を検知すると、自動的に照準と照明が点灯しバーコードを読み取ります。



自動照準

スキャナが自身の移動を感知すると照準だけが点灯し、トリガーを押すと照明が点灯しバーコードを読み取ります。

《狙い読み》

ピックリストモードを有効にすると、赤い丸の照準が重なったバーコードだけを読み取ります。標準は「無効」です。スキャンモードの「自動照準」と組み合わせることで、更に狙いが定めやすくなります。



ピックリストモードは常に無効



ピックリストモードは常に有効

《バーコード読み取り後の自動改行》

バーコード読み取り後の自動改行モードを設定することができます。標準は「Enter キー (自動改行)」です。その他についてはユーザーマニュアルの「データ送信設定」の項目をご覧ください。



Enter キー (自動改行)



Tab キー



なし

《ビーブ音の音量》

スキャナの出力するビーブ音の音量を設定することができます。標準は「大」です。



音量小



音量中



音量大